

中之島地域では コミュニティセンター化を進めています

長岡市では、公民館を中心とした従来からのコミュニティから、コミュニティセンターを中心とする新たなコミュニティづくりを推進するため、「自分たちでできることは自分たちで行う」という「住民自治」の考え方を目指しています。

長岡地域では、平成16年4月から31地区で地域施設をコミュニティセンターとして統合し、コミュニティセンター化をスタートさせました。中之島地域においても、コミュニティセンター化に向け、市長から委嘱された13名の委員の皆さんから審議を重ねていただいています。



「コミュニティセンター化」とは、どんな意味ですか？

A 公民館や分館を中心とする従来からのコミュニティから、児童及び青少年の健全育成や地域住民の社会福祉の増進を図るなど幅広い活動を目指すため、コミュニティセンターを中心とするコミュニティに移行することをコミュニティセンター化といいます。

長岡市はなぜコミュニティセンター化を進めるのですか？

A 公民館や分館を中心とする従来からのコミュニティは、戦後これまでに間に大きな役割を果たしてきました。しかし、これからの時代は、これまで以上にそれぞれの地域に合った自主的で柔軟な地域づくりが求められているため、従来からのコミュニティの枠組みによる活動では適応が難しくなっています。このため、長岡市では、これからの時代に求められる社会福祉など多様な活動を行うことができる新たなコミュニティ組織にバトンタッチをするためにコミュニティセンター化を進めています。コミュニティセンター化により、それまで地域内で独自の活動をしていた団体同志が一堂に会し、一つのコミュニティとして協力したり助け合ったりすることができるようになります。三島地域では、合併地域の先頭を切って平成21年度にコミュニティセンターを開所しました。

コミュニティセンター化したら今までの公民館や分館はどうなりますか？

A 中之島地域は、公民館や分館がこれまで果たしてきた実績が地域内外において大いに評価されている地域です。このため、コミュニティセンター化後も、当分の間は8分館の施設、各分館恒例の運動会や敬老会などの事業、事業を推進する分館役員の皆さんの体制は今まで同様にこれからも継続していきます。今後とも、地区住民の皆さんの交流の場やふれあいの場としてこれまで以上に様々な事業にご利用いただけるよう移行準備を進めています。

コミュニティセンター化の準備はどの程度進んでいますか？

A 中之島地域では、平成21年度から「長岡市なかのしまコミュニティ検討委員会」を、引き続き平成23年度からは「長岡市なかのしまコミュニティ推進準備委員会」を設置し、地域の特色を活かした新たなコミュニティ組織づくりを検討しており、平成26年4月頃の発足を目指して委員の皆さんから審議していただいています。